

資料編

1. 用語解説

(1) アルファベット検索

索引	用語	説明
A	ALT(アイ・エル・ティ)	外国語指導助手(A ssistant L anguage T eacher)の略で、小中高校などの英語の授業で日本人教師を補助する人のこと。
D	DX(ディー・エックス)	デジタルトランスフォーメーション (D igital T ransformation)の略で、ICT の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させることをいう。
I	ICT(アイ・シー・ティ)	情報通信技術 (I nformation and C ommunication T echnology)の略で、情報処理・情報通信分野に関連する技術の総称。
J	JETプログラム(ジエット・プログラム)	語学指導等を行う外国青年招致事業 (The J apan E xchange and T eaching Programme)の略で、外国の青年を招致し、地域レベルの国際交流の進展や語学教育の充実を図ることを目的とした世界最大規模の人的交流プログラムのこと。
P	PFAS(ピー・エフ・アス)	主に炭素とフッ素からなる有機フッ素化合物 (P er and P oly f luoroalkyl s ubstances)の略で、溶剤や界面活性剤など、幅広い用途で使用されている。発がんリスクや免疫機能への影響など、様々な健康問題が懸念されている。
R	RPA(アール・ピー・エー)	ロボティック・プロセス・オートメーション (R obotic P rocess A utomation)の略で、パソコンで行っている定型的な事務作業を自動化できるソフトウェアロボット技術のこと。
U	UIJターン(ユー・アイ・ジエーターン)	都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称。

(2) かな検索

索引	用語	説明
あ	あいサポート運動	障がいの内容や特性を理解し、障がいのある方に配慮やちょっとした手助けを実践する運動のこと。
	アグリツーリズム	都市居住者などが農場や農村を訪れて、農業体験や周囲の自然を満喫する休暇・余暇を過ごすこと。
	あんしん情報カプセル	カプセルに「かかりつけ医療機関」や「緊急連絡先」などの情報を入れ、自宅冷蔵庫に保管しておくことで、自宅で具合が

		悪くなったときに、迅速な救急活動に役立てる取組。
か	家庭教育支援チーム	子育て経験者等で構成された自主的な集まりで、子育てや家庭教育に関する相談、親子で参加する様々な取組や講座などの学習機会、地域の情報などを提供したりする。
け	健康寿命	健康上の問題で日常生活が制限されることなく(日常的に介護を必要としない)、自立した生活を送れている期間のこと。
こ	合計特殊出生率	1人の女性が生涯に何人の子どもを生むのかを推計した値。
	コミュニティ・スクール	地域の住民や保護者が学校運営協議会の委員になり、学校の運営方針を承認したり、教員の任用に意見を述べたりする仕組みのこと。
さ	サウンディング	町有地などの活用方法の検討にあたって、公募による「対話」を通じて民間事業者から広く意見や提案を求め、事業の実現可能性や、市場性の有無、活用にむけたアイデア、事業者がより参加しやすい公募条件などを把握する調査のこと。
	ささつな自治体協議会	全国の40数自治体首長が集う協議会で、地域を超えた複数の自治体間で災害支援協定を結び、災害時の相互支援体制の構築や制度改正への提言機能の向上などを図っている。名称の「ささつな」は「ささえる」と「つながる」に由来する。
し	自主防災アドバイザー	山口県で定めた研修を受け、自主防災組織等の活動促進に寄与する意欲を持つ方を「自主防災アドバイザー」として登録し、自主防災組織等からの依頼に基づき、自主防災組織への指導・助言を行う。
せ	生活支援コーディネーター	高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援および介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす人を言う。
そ	総合型地域スポーツクラブ	地域住民により自主的・主体的に運営され、人々がそれぞれの年齢や志向・レベルに合わせて、身近な地域でスポーツに親しむことのできるスポーツクラブのこと。
ち	地域協育ネット	幼児期から中学校卒業程度までの子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで見守り、支援するための、概ね中学校区をまとまりとした仕組。
	地域包括ケアシステム	高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービスを提供する体制。

	地方創生	東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることを目的とした一連の政策。
は	パブリック・コメント	行政が政策等の案を公表して意見を募集し、寄せられた意見を考慮して、その政策等に反映させることを目的として行う制度。
は	半農半 X(はんのうはんイクス)	農業と他の仕事「X」を組み合わせた働き方のこと。
ひ	広島広域都市圏協議会	広島市を中心に、広島市を含めた33自治体(令和7年4月1日時点)で形成する連携中枢都市圏。圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び圏域全体の生活関連機能サービスの向上に関する取組を行う。
ひ	広島・宮島・岩国地方観光連絡協議会	広島・宮島・岩国地域は優れた観光資源を有し、交通の便の良い位置関係にあることから、これらの地域にある行政、観光協会、宿泊・交通等観光関連団体で組織する当協議会を設置し、観光振興事業を実施している。
み	未来共創アドバイザー	行政や教育のデジタル変革や業務の効率化、住民サービス向上を目的としたデジタル技術の活用に関する支援や助言を行うアドバイザーのこと。
ゆ	ユニバーサルデザイン	障がいの有無にかかわらず、はじめからすべての人にとって使いやすいように意図してつくられた施設や情報、生活環境のデザインのこと。
わ	ワーク・ライフ・バランス	仕事と家庭や地域生活などとの調和をとり、その両方を充実させる生き方。仕事と生活の調和。

2. アンケート調査票

(1) 一般町民アンケート調査

和木町第6次総合計画



将来のまちづくりアンケート ～みんなの考えを未来の和木町に生かそう～

〈アンケートご協力のお願い〉

町民の皆さまには、日ごろから町政に対しまして、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、和木町では昭和53年に「和木町総合計画」を策定して以降、5次にわたって総合計画を策定し、最新の計画では、「緑の風薫る文化のまち和木町 ～あいさつと笑顔あふれるまち～」を目標に、その実現に向けてさらに取組を推進してまいりました。

このたびのアンケートでは、町民の皆さまが「和木町」についてどのような感想やご意見を持っているかをお聞きして、第5次総合計画の目標がどの程度達成できているか、今後はどのようなまちづくりを進めていくべきか、といったことの参考とし、希望あふれる将来のまちづくりに役立ててまいりたいと存じます。

町内にお住いの18歳以上の方から、無作為に1,500名を選び、アンケートをお送りしております。お忙しいことは存じますが、ぜひご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和6年 11月 和木町長 米本 正明

ご記入いただいたアンケートは、無記名のまま同封の返信用封筒に入れて

12月20日(金) までに投函してください。 ※切手不要

【お問い合わせ先】 和木町役場 企画総務課 企画係

電話：0827-52-2136

ファックス：0827-52-5313

メール：kikaku@town.waki.lg.jp



総合計画ってなに？

総合計画とは、

和木町を取り巻く環境の変化や、現在及び近い将来に予測されるさまざまな課題に適切に対応するとともに、和木町がめざす将来像や目標の実現に向けて、基本的な考え方や方策を示したものです。

現在策定しようとしている「和木町第6次総合計画」は、令和8年度から令和17年度までを計画期間とし、10年後の和木町のめざす姿を描き、どのようにまちづくりを進めていくかをまとめます。

※総合計画に関連した「和木町まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「和木町教育振興基本計画」では、「世界のすべての人々が幸せになるためにみんなで取り組む17の持続可能な開発目標：SDGs(エス・ディー・ジーズ)」を取り入れています。中でも「和木町教育振興基本計画」では、SDGsの理念や目標を参考に、町全体を1つの学び舎(学園)として捉えた“町ぐるみ「和木学園」構想”を掲げて、和木町の将来を担う人づくりをめざした取組を行っています。今回のアンケートでは、これらSDGsに関連した取組についても設問を設けています。

≪ 記入上のお願い ≫

1. なるべくご本人様による記入をお願いいたします。
ご本人様による記入が難しい場合は、ご家族の方などが、ご本人様のお考えを聞きながら記入していただきますようお願いいたします。
2. 「その他」を選択する場合は、「その他」の番号を○で囲み、()内になるべく具体的な内容を記入してください。

※ご記入いただいた内容は目的外に使用しません。

また、無記名アンケートのため、個人が特定されることはありません。

※アンケート結果の概要は、町ホームページなどを通じてお知らせする予定です。



和木町の住みやすさ・魅力についてお尋ねします

Q8 あなたは、和木町が住みやすいまちだと思いますか。【1つに○】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかという住みやすい |
| 3. どちらかという住みにくい | 4. 住みにくい |

Q9 あなたが思う和木町の「住みやすいところ」と「住みにくいところ」をそれぞれ教えてください。
【それぞれ最大3つまで○】

住みやすいところ	住みにくいところ
1. 自然環境が良い	1. 自然環境が悪い
2. 歴史や文化が豊かである	2. 歴史や文化が少ない
3. 活気がある	3. 活気がない
4. 落ち着ける	4. 落ち着かない
5. 気候が良い	5. 気候が合わない
6. 治安が良い	6. 治安が悪い
7. 防災対策が充実している	7. 防災対策が不十分である
8. 道路がよく整備されている	8. 道路の整備が不十分である
9. 買い物 편리である	9. 買い物不便利である
10. 通勤・通学しやすい	10. 通勤・通学しにくい
11. 子育てしやすい	11. 子育てしにくい
12. 教育環境が良い	12. 教育環境が良くない
13. 医療・福祉サービスが充実している	13. 医療・福祉サービスが不足している
14. 近所付き合い、コミュニティが良い	14. 近所付き合い、コミュニティが良くない
15. 娯楽・レジャー施設が充実している	15. 娯楽・レジャー施設が不足している
16. 働く場所が多い	16. 働く場所が少ない
17. まちのイメージが良い	17. まちのイメージが悪い
18. その他()	18. 他の市町村に魅力を感じる (市町村名:)
	19. その他()

Q10 10年前(和木町に住み始めて10年未満の方は、住み始めた時期)と比較して、
あなたは和木町が住みやすくなったと思いますか。【1つに○】

- | | | |
|---------------------|---------------------|----------------|
| 1. 住みやすくなった | 2. どちらかといえば住みやすくなった | 3. 特に変わったと思わない |
| 4. どちらかといえば住みにくくなった | 5. 住みにくくなった | |

Q11 あなたは今後も和木町に住み続けたいと思いますか。【どちらかに○】

1. 住み続けたい	2. 住み続けたいとは思わない
-----------	-----------------

Q12 あなたが、和木町を知り合いに紹介するときにPRしたいことは何ですか。ご自由にお書きください。

(行政サービス、観光資源、行事、住民気質、風土など)

Q13 あなたは、地域の活動や行事に参加していますか。またはしたいですか。【項目ごとに1つずつ○】

	項目	参加している (したことがある)	参加できていないが、 してみたい	参加していない
1	地域の祭りやイベントなど	1	2	3
2	まちの清掃や美化などの環境をよくする活動	1	2	3
3	交通安全や防犯・防災・災害救助活動	1	2	3
4	高齢者や障がい者へのボランティア活動	1	2	3
5	子ども会活動や地域でのスポーツ活動	1	2	3
6	音楽会や美術展などの文化・芸術の振興を図る活動	1	2	3
7	文化財や歴史に関する活動	1	2	3
8	国際交流に関する活動	1	2	3

まちづくりの取組に対する満足度・重要度についてお尋ねします

Q14 これまでの各種取組について、「現在の満足度」と、「今後の重要度」について、
どのように感じていますか。【それぞれ当てはまる数字に○】

1. にぎわいのあるまちづくり	現在の満足度					今後の重要度			
	満 足	やや 満足	普 通	やや 不満	不 満	高 い	やや 高い	やや 低い	低 い
※記入例	1	②	3	4	5	①	2	3	4
① 商工業の振興 個人事業の起業支援、商工会への支援、蜂ヶ峯総合公園の魅力向上(Bee+エリアの整備)、広島広域都市圏※との連携など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 農林水産業の振興 農業振興協会への支援、新規農業就業者の定着支援、里山研究会への活動支援、稚魚放流、林道維持管理など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
③ 安定した雇用の促進 ハローワークとの連携、障がい者の就労支援、町内企業への雇用確保要請、シルバー人材センターによる高齢者の雇用など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
④ にぎわいのあるまちづくり 町営住宅長寿命化事業(緑ヶ丘団地の建替えなど)、蜂ヶ峯総合公園の維持管理及び整備(Bee+エリアの新設、バラ園維持管理)など	1	2	3	4	5	1	2	3	4

2. 健やかに暮らせるまちづくり	現在の満足度					今後の重要度			
	満 足	やや 満足	普 通	やや 不満	不 満	高 い	やや 高い	やや 低い	低 い
① 高齢者福祉の充実 地域包括ケアシステムの実現(地域包括支援センターと関係機関が連携した高齢者の安全・安心見守りなど)、介護保険の充実、在宅介護者支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 障害者福祉の充実 障がいのある方の就労や暮らしの支援、相談支援事業所や相談員の配置、障害者福祉団体活動の促進、差別・偏見・虐待防止等の啓発など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
③ 子ども・子育て支援の充実 出産祝金の進呈、すくすくフェスタの実施、高校生までの医療費無料、こども園や放課後児童クラブの運営、母子手帳アプリ導入、給食費無料など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
④ 地域福祉の充実 社会福祉協議会・民生委員児童委員・福祉関係団体及びボランティア団体との連携など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑤ 保健・医療、社会保障の充実 国民健康保険の運営及び健全維持、各種予防接種、新型コロナウイルス感染症対策、3つの元気づくりプロジェクト※、集団検診、がん患者医療用補正具購入費助成など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑥ 人権施策の推進 和木町人権施策推進協議会の開催、研修会や講演会開催による人権啓発・学習活動の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4

3.安全・安心で快適なまちづくり	現在の満足度					今後の重要度			
	満 足	やや 満足	普 通	やや 不満	不 満	高 い	やや 高い	やや 低い	低 い
① 安全・安心な生活の確保 治山・治水事業、防災訓練や消防団活動による地域防災の推進、交通安全運動、防犯灯のLED化、家庭用防犯カメラ設置費補助、消費生活相談員の配置など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 生活環境の整備 町営住宅長寿命化事業(緑ヶ丘団地の建替や老朽化団地の解体)、住宅建設奨励金制度及び住宅建設資金利子補給制度の継続、上・下水道の維持管理など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
③ 環境衛生対策の推進 家庭ごみの収集及び処理、和木町クリーンセンターや最終処分場の管理運営、斎場及び道海公園等の維持管理など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
④ 交通・通信インフラの整備の推進 道路・橋梁等の維持管理及び整備、JR和木駅の管理運営、和木町コミュニティバス(あいあいバス)の運行、CATV和木ちゃんねるによる地域情報発信など	1	2	3	4	5	1	2	3	4

〈解説〉

広島広域都市圏

広島広域都市圏は、広島市の都心部からおおむね60kmの圏内にある、広島県、山口県及び島根県の3県にまたがる30市町で構成されています。圏域というエリア設定を生かして、その一体的な発展に向けた交流・連携を推進し、圏域内のまちの活性化や産業・経済の活力増進などを図ることを目的として、様々な取組を進めています。



3つのあ元気づくりプロジェクト

「3つのあ元気づくりプロジェクト」は、すべての町民が気軽に身体活動や、運動、口腔機能の改善などに取り組み、地域ぐるみで健康寿命の延伸を目指すものです。

「3つのあ」とは、あしゆび体操(足指体操)、あいうべ体操(口腔体操)、あるこう運動(散歩の推奨)を推進する取組です。



- あしゆび体操(足指体操) 足指をしっかりと広げて、身体の土台を整えましょう
- あいうべ体操(口腔体操) 口呼吸を鼻呼吸に変えて、免疫力アップ
- あるこう運動(散歩の推奨) 体力・筋力をつけよう



4.豊かな心を育む教育・文化のまちづくり	現在の満足度					今後の重要度			
	満 足	やや 満足	普 通	やや 不満	不 満	高 い	やや 高い	やや 低い	低 い
① 生涯学習の推進 町ぐるみ「和木学園」構想（町民総活躍の生涯学習）、コミュニ ティセンター・図書館・体育センター等の利用促進及び運営、 中高生の国際交流事業など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 芸術・文化の振興 和木美術館・コミュニティセンター・文化会館でのイベント開催や 運営、趣味や教養講座の充実、文化財の保護など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
③ スポーツの振興 体育センター・学校体育館・町民プールの整備・運営、生涯スポ ーツの振興、和木町総合型地域スポーツクラブの普及・促進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
④ 学校教育の充実 こども園・小学校・中学校の連携による教育の推進、コミュニ ティ・スクール※の推進、ICT教育の推進（1人に1台タブレット 端末を整備）など	1	2	3	4	5	1	2	3	4

〈解説〉

コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)とは、保護者や地域住民等が学校運営に参画し、学校(こども園を含む)と地域が協働して子どもを育てる仕組みのことを言います。学校と地域住民等がみんなでよく考え、話し合い(熟議)、子どもの教育に関して、同じ目標に向かって、一緒になって活動し(協働)、校長を中心に、人をつなぎ、学校の組織としての力をうまく引き出すこと(学校のマネジメント)を通して、子どもの豊かな学びを確保するとともに、学校に関わる大人たちの成長も促し、ひいては地域の絆を深め、地域作りの担い手を育てていくことをねらいとしています。



レノファ山口 ご当地シャレン選手

レノファ山口のご当地シャレン選手とは、レノファ山口FC(フットボールクラブ)のホームタウンである山口県全体を盛り上げ、「リーグで地方創生、まちづくり」の促進に向け、選手が担当制で県や市町ごとのPRや応援といったシャレン(社会連携)活動を行っていくものです。

コンビ学習

コンビ学習はコンビナートの企業と小学生が「コンビ」を組んで行う「学習」を言います。これまでに忍者ジャンボスライムを作ったり、試験管に雪の結晶を作ったりしています。



5. 協働のまちづくり	現在の満足度					今後の重要度			
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	やや低い	低い
① 町民協働の場づくりの推進 自治会長との懇談会、各町内団体との連携、町政の情報公開、町ぐるみ「和木学園」構想事業(町民総活躍の生涯学習)など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 産学官民連携の推進 町内企業への雇用確保要請、レノファ山口「ご当地チャレンジ選手」※、町ぐるみ「和木学園」構想事業(コンビ学習※)など	1	2	3	4	5	1	2	3	4

6. ふれあいのあるまちづくり	現在の満足度					今後の重要度			
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	高い	やや高い	やや低い	低い
① まちづくり活動の活性化 集会所等コミュニティ施設の維持管理、自主防災アドバイザー研修への派遣(自主防災組織の活動促進のため)、地域おこし協力隊※の配置、和木町への移住・定住促進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 交流のまちづくりの推進 わき愛あいフェスティバル等の開催、北海道恵庭市との姉妹都市交流、広島広域都市圏※との連携、国際交流支援員の配置、中高生の国際交流事業など	1	2	3	4	5	1	2	3	4

〈解説〉

地域おこし協力隊

都市地域から移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。

隊員は各自治体の委嘱を受け、任期は概ね1年以上、3年未満です。



7. 計画の実現に向けた取組の推進	現在の満足度					今後の重要度			
	満 足	やや 満足	普 通	やや 不満	不 満	高 い	やや 高い	やや 低い	低 い
① 広報・広聴活動の充実 自治会長との懇談会、提言箱の設置、広報わき・ホームページ・SNS・CATV等による行政情報等の発信、和木町PR大使※の委嘱など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 安定した行財政運営の推進 財政計画や公共施設等総合管理計画等の策定、財務書類の作成、自主財源の充実(町税の徴収率向上、ふるさと納税)など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
③ 広域行政の推進 町民サービスの向上のための近隣市町や広島広域都市圏※との連携など	1	2	3	4	5	1	2	3	4

〈解説〉

和木町PR大使

町のイメージ向上と地域の活性化をはかるため、令和5年度に「和木町PR大使」を創設しました。現在、2名の方をPR大使に任命し、メディアでの情報発信などを通じて、和木町の魅力を全国へ届けてもらっています。



Q15 前回策定した第5次和木町総合計画(平成28年3月策定)では「緑の風薫る文化のまち和木町～あいさつと笑顔あふれるまち～」を目標とし、その実現に向けて取組を推進してきました。目標を達成できていると思いますか。【1つに○】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 達成できている | 2. どちらかといえば達成できている |
| 3. どちらかといえば達成できていない | 4. 達成できていない |

Q16 あなたは、現在の町政に町民の意向がどの程度反映されていると考えていますか。【1つに○】

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 十分反映されている | 2. ある程度反映されている |
| 3. あまり反映されていない | 4. まったく反映されていない |

めざすべきまちの姿についてお尋ねします

Q17 今後の10年間のまちづくりで、あなたが重要だと思うものを教えてください。

【重要度が高いと思うものから順に3つまで選び、回答欄に番号を記入】

1. 人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち【商工業・観光】
2. 食や自然を身近に感じる産業を育むまち【農林水産業】
3. 誰もが夢を持ち働きやすいまち【労働環境】
4. 人々が行き交う活力あるまち【にぎわい】
5. 健やかな安心長寿のまち【高齢者福祉】
6. 障がいのある人もない人も共に支えあい共に生きるまち【障害者福祉】
7. 笑顔で育ち育てられるまち【子ども・子育て】
8. 人と人とのつながりを大切に心豊かに安心して暮らせるまち【地域福祉】
9. 健康で心豊かに暮らせるまち【保健・医療・社会保障】
10. 思いやりを持ち人権が尊重されるまち【人権・男女共同参画】
11. 災害や犯罪のない安心して暮らせるまち【安全・安心】
12. 住宅・公園・上下水道・商業施設の整備された快適なまち【生活環境】
13. 身近な環境を守り未来につながるまち【環境衛生】
14. 安全・安心で快適に移動できるまち【道路・交通・通信インフラ】
15. すべての世代が学び合い育ち合うまち【生涯学習】
16. 芸術・文化に親しみ創造や交流を楽しむまち【芸術・文化】
17. スポーツの振興で心身ともに健康なまち【スポーツ】
18. 学校・家庭・地域が一体となって学びと育ちを大切にするまち【学校教育】
19. 町民の意見を実現に変えていく協働のまち【町民協働】
20. 町民が主体的に活躍するまち【地方分権】
21. 地域の団体や企業と行政が協力し支え合うまち【産学官民連携】
22. 地域がつながり地域で課題解決できるまち【まちづくり】
23. すべての町民に情報が届けられるまち【広報・広聴】
24. 柔軟で健全な行財政運営【行財政運営】
25. 関係自治体との連携強化による町民サービス向上の実現【広域行政】
26. その他(具体的に)



上の表の番号を下の回答欄に記入してください。

【回答欄】

1番目に 重要だと 思うもの		2番目に 重要だと 思うもの		3番目に 重要だと 思うもの	
----------------------	--	----------------------	--	----------------------	--

Q18 あなたは、高齢者福祉・障害者福祉を充実させるためには、今後どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。【最大2つまで○】

1. 日中活動の場の充実
2. スポーツや趣味の活動を行うことができる場の充実
3. 外出支援の推進
4. 生活しやすいバリアフリー化の推進
5. 働く場の確保や自立できる就労支援策の充実
6. 経済面での生活支援の充実
7. 入所(入居)できる施設の整備
8. 認知症の人やその家族が暮らしやすい環境づくり
9. 障がいについての理解促進及び啓発活動の充実
10. 地域全体で支え合う仕組みづくり
11. 高齢者・障害者福祉に関する相談体制の充実
12. 高齢者・障害者福祉に関する情報発信の充実
13. その他(具体的に:



Q19 あなたは、子ども・子育て支援を充実させるためには、今後どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。【最大2つまで○】

1. 子どもの遊べる施設(公園など)の整備
2. 保護者同士の交流や仲間づくりのための機会の充実
3. 幼児教育・保育サービスの充実
4. 子育て家庭に対する経済的支援の充実
5. 配慮が必要な子どもへの支援の充実
6. ひとり親家庭や多子世帯への支援の充実
7. 地域ぐるみによる子育て環境の整備
8. 子育てに関する相談体制の充実
9. 子育てに関する情報発信の充実
10. その他(具体的に:



Q20 あなたは、保健・医療、社会保障を充実させるためには、今後どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。【最大2つまで○】

1. 妊婦や乳幼児に対する健康診査など母子保健事業の充実
2. 特定健診・がん検診の受診率向上と保健指導の推進
3. 健康相談・健康教室・保健師などの訪問活動の充実
4. 生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進
5. 食育やバランスの取れた食生活の推進
6. メンタルヘルス対策などのこころの健康づくりの推進
7. 救急・休日・夜間・往診などの医療体制の充実
8. スポーツ施設などの設置による健康づくり・体力づくりの推進
9. 地域における町民主体の健康づくりの推進
10. 要介護にならないための介護予防の推進
11. その他(具体的に:



Q21 あなたは、防災に対する取組として、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

【最大2つまで○】

1. 避難訓練や防災講座などの地域における防災活動の充実
2. 自主防災組織の活動促進
3. 危険箇所の安全対策措置
4. ハザードマップなどによる危険区域の周知徹底
5. 防災資機材の備蓄・整備の充実
6. 災害時における情報発信の充実
7. 避難所の生活環境整備
8. 災害発生時の体制の強化
9. 災害時要配慮者への支援体制の整備
10. 関連機関・団体(消防、警察、気象台、行政、町民、地域等)の連携促進
11. その他(具体的に: _____)



Q22 あなたは、防犯に対する取組として、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

【最大2つまで○】

1. 防犯講座などの啓発活動の充実
2. 自主防犯組織の結成促進
3. 見まわりや声掛けなどの地域が主体となった防犯対策の充実
4. 防犯灯や防犯カメラの設置などの防犯環境の充実
5. 特殊詐欺やSNS投資詐欺などの注意喚起の徹底
6. 防犯や消費生活などに関する相談体制の充実
7. 関係機関・団体(警察、行政、町民、企業等)の連携促進
8. その他(具体的に: _____)



Q23 あなたは、学校教育を充実させるためには、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

【最大2つまで○】

1. あいさつ運動の推進
2. 社会のルールや命の大切さを学ぶ「こころの教育」の推進
3. 体験活動を通じた地域の人たちとの交流
4. 家庭・地域・学校が連携した地域社会における教育力向上の推進
5. 不登校やいじめなどに対応した教育の推進
6. 犯罪をしない、犯罪に巻き込まれないための教育の推進
7. 学校内や通学路における子どもの安全対策の強化や安全教育の充実
8. 多様なニーズに対応した生涯学習の活動ができる機会の確保
9. 生涯学習活動推進のための指導者の育成
10. 文化・芸術活動や国際交流活動の推進
11. その他(具体的に: _____)



Q24 あなたはSDGs※ について知っていますか。【1つに○】

※ SDGs(エス・ディー・ジーズ):世界のすべての人々が幸せになるためにみんなで取り組む17の持続可能な開発目標(具体的な目標は「Q26」を参照)

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている |
| 3. 言葉は聞いたことがあるがあまり知らない | 4. まったく知らない |

Q25 SDGsについて、どの程度関心がありますか。【1つに○】

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 非常に関心がある | 2. 関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. まったく関心がない |

Q26 SDGsの17の開発目標のうち、これから、和木町はどの目標に力を入れていくべきだと思いますか。
【重要度が高いと思うものから順に最大3つまで選び、回答欄に番号を記入】

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 貧困をなくそう | 2. 飢餓をゼロに |
| 3. すべての人に健康と福祉を | 4. 質の高い教育をみんなに |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 6. 安全な水とトイレを世界中に |
| 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 8. 働きがいも経済成長も |
| 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 10. 人や国の不平等をなくそう |
| 11. 住み続けられるまちづくりを | 12. つくる責任つかう責任 |
| 13. 気候変動に具体的な対策を | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 15. 陸の豊かさを守ろう | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 17. パートナリーシップで目標を達成しよう | |

【回答欄】



上の表の番号を下の回答欄に記入してください。

1番目に 重要だと 思うもの		2番目に 重要だと 思うもの		3番目に 重要だと 思うもの	
----------------------	--	----------------------	--	----------------------	--

Q27 和木町は“町ぐるみ「和木学園」”※ に取り組んでいます。

あなたは“町ぐるみ「和木学園」”について知っていますか。【1つに○】

※ “町ぐるみ「和木学園」”とは「みんなが生徒 みんなが先生」を合言葉に、町全体を一つの学び舎(学園)と捉え、生まれる前からお墓に入るまでのライフステージの中で生涯学習を推進していく取組です。

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 知っており、参加したことがある | 2. 知っている |
| 3. 聞いたことはある | 4. 知らない |

Q28 “町ぐるみ「和木学園」”の取組として、参加してみたい、自分が先生になって教えてみたいことなどがあれば自由に記入してください。

参考：これまでの和木学園の取組例:「和木学農園」、「和木・大竹の歴史講座」、「企業との連携(コンピ学習)」、「社会科見学～なぎさ水族館見学ツアー」など

Q29 あなたが考える、和木町のキャッチフレーズや将来像としてふさわしいキーワードなどを自由に記入してください。<いくつでも結構です>

参考：現在の第5次総合計画における将来都市像は、「緑の風薫る文化のまち和木町～あいさつと笑顔あふれるまち～」です。

Q30 まちの発展やみなさんの暮らしを豊かにするために取り組むべきこと、暮らしの中で困っていること、町政に望むことなど、ご意見・ご提案をお聞かせください。

アンケートは以上です
ご協力ありがとうございました

ご記入いただいたアンケートは、無記名のまま同封の返信用封筒に入れて
12月20日(金)までに投函してください。 ※切手不要



和木町

(2) 中学生アンケート調査

中学生のアンケートは Google フォームの Web アンケートを作成し、Web 回答方式で行いました。

和木町第6次総合計画策定 将来のまちづくり和木中学生アンケート ～ みんなの考えを 未来の和木町に生かそう ～

和木町では将来のまちづくりのために「総合計画」を策定し、計画を基にまちづくりを進めています。最初に昭和53年に策定して以降、5次にわたって策定し、来年度は第6次の計画を策定しようと準備を進めています。

この計画が見据える未来は10年後の和木町です。10年後には、今の和木中学生のみなさんが大人になり、まちづくりの主役となります。だからこそ「今どのようなことを感じているか」「和木町の未来がどのようにあってほしいか」をお聞きして、みなさんにとっての未来の和木町が、希望あふれるまちになるように役立てていきたいと考えています。

このアンケートは無記名方式のため、誰が答えたのかはわかりません。思ったことや感じたことを、思いきって自由に書いてみてください。みなさんの思いが、未来の和木町をかたちづくれます！

令和6年11月

和木町長 米本正明
〈担当〉和木町企画総務課

総合計画ってなに？

総合計画とは

和木町を取り巻く環境の変化や、現在及び近い将来に予測されるさまざまな課題に適切に対応するとともに、和木町がめざす将来像や基本方向の実現に向けて、基本的な考え方や方策を示したものです。

最新の第5次総合計画では、「緑の風薫る文化のまち和木町 ～あいさつと笑顔あふれるまち～」を目標に、その実現に向けてまちづくりを推進してきました。

来年度策定予定の第6次総合計画は、令和8年度から令和17年度までを計画期間とし、10年後の和木町のめざす姿を描き、どのようにまちづくりを進めていくかをまとめます。

また、総合計画に関連して「世界のすべての人々が幸せになるためにみんなで取り組む17の持続可能な開発目標：SDGs（エス・ディー・ジーズ）」にも取り組んでいます。中でも町全体を1つの学び舎（学園）として捉えた“町ぐるみ「和木学園」構想”は和木町独自の取組のひとつです。今回のアンケートでは、SDGsについても設問を設けています。

※アンケートの結果の概要は、町のホームページなどを通じてお知らせする予定です。

あなたご自身のことについてお尋ねします

Q1 あなたの性別をお答えください。【1つに○】

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

Q2 あなたの学年をお答えください。【1つに○】

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 |
|--------|--------|--------|

Q3 あなたが住んでいる地区をお答えください。【1つに○】

- | | | | |
|-----------|-----------------------|------------|------------|
| 1. 和木1丁目 | 2. 和木2丁目 | 3. 和木3丁目 | 4. 和木4丁目 |
| 5. 和木5丁目 | 6. 瀬田1丁目 | 7. 瀬田2丁目 | 8. 瀬田3丁目 |
| 9. 瀬田4丁目 | 10. 大字瀬田 | 11. 関ヶ浜1丁目 | 12. 関ヶ浜2丁目 |
| 13. 大字関ヶ浜 | 14. その他（ ） | | |

Q4 あなたは和木町に通算で何年住んでいますか。【1つに○】

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年～5年未満 |
| 3. 5年～10年未満 | 4. 10年以上 |

和木町の住みやすさ・魅力について

Q5 あなたは、和木町が住みやすいまちだと思いますか。【1つに○】

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかというに住みやすい |
| 3. どちらかというに住みにくい | 4. 住みにくい |

Q6 あなたが思う和木町の「住みやすいところ」と「住みにくいところ」をそれぞれ教えてください。【それぞれ最大3つまで○】

住みやすいところ	住みにくいところ
1. 自然環境が良い	1. 自然環境が悪い
2. 歴史や文化が豊かである	2. 歴史や文化が少ない
3. 活気がある	3. 活気がない
4. 落ち着ける	4. 落ち着かない
5. 気候が良い	5. 気候が合わない
6. 治安が良い	6. 治安が悪い
7. 防災対策が充実している	7. 防災対策が不十分である
8. 道路がよく整備されている	8. 道路の整備が不十分である
9. 買い物が便利である	9. 買い物が不便である
10. 通勤・通学しやすい	10. 通勤・通学しにくい
11. 子育てしやすい	11. 子育てしにくい
12. 教育環境が良い	12. 教育環境が良くない
13. 医療・福祉サービスが充実している	13. 医療・福祉サービスが不足している
14. 近所付き合い、コミュニティが良い	14. 近所付き合い、コミュニティが良くない
15. 娯楽・レジャー施設が充実している	15. 娯楽・レジャー施設が不足している
16. 働く場所が多い	16. 働く場所が少ない
17. まちのイメージが良い	17. まちのイメージが悪い
18. その他 ()	18. 他の市町村に魅力を感じる (市町村名:)
	19. その他 ()

Q7 あなたは今後も和木町に住み続けたいと思いますか。【1つに○】

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたいとは思わない |
|-----------|-----------------|

Q8 あなたが、和木町を知り合いに紹介するときにPRしたいことは何ですか。ご自由にお書きください。

(行政サービス、観光資源、行事、住民気質、風土など)

Q9 あなたは、地域の活動や行事に参加していますか。【項目ごとに1つずつ○】

	項 目	参加している (したことがある)	参加できていないが、 してみたい	参加していない
①	地域の祭りやイベントなど	1	2	3
②	まちの清掃や美化などの環境をよくする活動	1	2	3
③	交通安全や防犯・防災・災害救助活動	1	2	3
④	高齢者や障がい者へのボランティア活動	1	2	3
⑤	子ども会活動や地域でのスポーツ活動	1	2	3
⑥	音楽会や美術展などの文化・芸術の振興を図る活動	1	2	3
⑦	文化財や歴史に関する活動	1	2	3
⑧	国際交流に関する活動	1	2	3

めざすべきまちの姿について

Q10 今後の10年間のまちづくりで、あなたが重要だと思うものを教えてください。【重要度が高いと思うものから順に3つまで選び、該当する順位欄に番号を記入】

1. 人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち【商工業・観光】
2. 食や自然を身近に感じる産業を育むまち【農林水産業】
3. 誰もが夢を持ち働きやすいまち【労働環境】
4. 人々が行き交う活力あるまち【にぎわい】
5. 健やかな安心長寿のまち【高齢者福祉】
6. 障がいのある人もない人も共に支えあい共に生きるまち【障害者福祉】
7. 笑顔で育ち育てられるまち【子ども・子育て】
8. 人と人とのつながりを大切に心豊かに安心して暮らせるまち【地域福祉】
9. 健康で心豊かに暮らせるまち【保健・医療・社会保障】
10. 思いやりを持ち人権が尊重されるまち【人権・男女共同参画】
11. 災害や犯罪のない安心して暮らせるまち【安全・安心】
12. 住宅・公園・上下水道・商業施設の整備された快適なまち【生活環境】
13. 身近な環境を守り未来につながるまち【環境衛生】
14. 安全・安心で快適に移動できるまち【道路・交通・通信インフラ】
15. すべての世代が学び合い育ち合うまち【生涯学習】
16. 芸術・文化に親しみ創造や交流を楽しむまち【芸術・文化】
17. スポーツの振興で心身ともに健康なまち【スポーツ】
18. 学校・家庭・地域が一体となって学びと育ちを大切にするまち【学校教育】
19. 町民の意見を実現に変えていく協働のまち【町民協働】
20. 町民が主体的に活躍するまち【地方分権】
21. 地域の団体や企業と行政が協力し支え合うまち【産学官民連携】
22. 地域がつながり地域で課題解決できるまち【まちづくり】
23. すべての町民に情報が届けられるまち【広報・広聴】
24. 柔軟で健全な行財政運営【行財政運営】
25. 関係自治体との連携強化による町民サービス向上の実現【広域行政】
26. その他（具体的に _____ ）

上の表の番号を下の回答欄に記入してください。

【回答欄】

1番目に 重要だと 思うもの		2番目に 重要だと 思うもの		3番目に 重要だと 思うもの	
----------------------	--	----------------------	--	----------------------	--

Q11 SDGsの17の開発目標のうち、和木町が「しっかり取り組んでいる」と思うものを順番に3つ教えてください。

SDGs (エス・ディー・ジーズ)：世界のすべての人々が幸せになるためにみんなで取り組む17の持続可能な開発目標

1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をゼロに	3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう	
6. 安全な水とトイレを世界中に	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	
8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	
10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	
12. つくる責任つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を	
14. 海の豊かさを守ろう	15. 陸の豊かさを守ろう	
16. 平和と公正をすべての人に	17. パートナリシップで目標を達成しよう	

最も取り組んでいる		2番目に取り組んでいる		3番目に取り組んでいる	
-----------	--	-------------	--	-------------	--

Q12 SDGsの17の開発目標のうち、和木町が「あまり取り組めていない」と思うものを順番に3つ教えてください。

最も取り組めていない		2番目に取り組めていない		3番目に取り組めていない	
------------	--	--------------	--	--------------	--

Q13 SDGsの17の開発目標のうち、これから、和木町がどの目標に力を入れていくべきだと思いますか。【重要だと思う順に3つまで教えてください。】

1番目に重要		2番目に重要		3番目に重要	
--------	--	--------	--	--------	--

Q14 和木町は“町ぐるみ「和木学園」”に取り組んでいます。これまでに、あなたが参加して良かった、楽しかったと思った教室、講座などがあれば教えてください。

※「まちぐるみ『和木学園』」とは「みんなが生徒 みんなが先生」を合言葉に、町全体を一つの学び舎（学園）と捉え、生まれる前からお墓に入るまでのライフステージの中で生涯学習を推進していく取組です。

※これまでに開催されたもの：昔あそび、自然観察、陶芸教室、歴史教室、スポーツ体験活動（サッカー、ソフトボール、弓道など）、和木学農園、ウェルネスクャンプ（運動教室、機能改善プログラム）、防災教室、新春日米交流書き初め会、企業との連携「コンビ学習」、短歌教室、タイピング教室、あいさつ運動、わきスポーツフェスタ

Q15 “町ぐるみ「和木学園」”の取組として、参加してみたい、自分が先生になって教えてみたいことなどがあれば自由に記入してください。

Q16 あなたが考える、和木町のキャッチフレーズや将来像としてふさわしいキーワードなどを自由に記入してください。【いくつ書いても結構です】

参考：現在の第5次総合計画における将来都市像は、
「緑の風薫る文化のまち和木町～あいさつと笑顔あふれるまち～」です。

Q17 住みたいまち「和木町」の10年後の姿として、あなたが思い描くもの、望むことがあったら自由に書いてください。

～ アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました ～
画面左下の「送信ボタン」を押して、回答終了となります。

3. 和木町第6次総合計画策定委員名簿

	氏 名	備 考
1	太田 俊裕	委 員 長
2	村上 邦明	副委員長
3	木村 剛志	
4	村井 優	
5	坂田 敬太	
6	吉川 健治	
7	坪井 通洋	
8	崎本 みどり	
9	岡田 千鶴	
10	轟 眞由美	
11	下村 知大	
12	土井 佳子	
13	吉國 和美	

順不同 敬称略

和木町第6次総合計画 2026 ▶ 2035

発行年月:令和8年3月19日

編 集:山口県和木町

〒740-8501 山口県玖珂郡和木町和木1丁目1番1号

Tel:0827-52-2135(代表) / Fax:0827-52-5313

URL:<https://www.town.waki.lg.jp/>